

平成29年度 里山ビジターセンター及び古代館 事業計画書

経営理念・基本方針

基本方針

「支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり」

方針1. 里山の魅力をおもてなしの心で地域と共に発信する

方針2. 「来る意味」を持たせる体験型施設への挑戦

方針3. テーマは「健康」。里山を活用した介護予防・認知症予防への取組み

利用促進・情報発信及びPRの取組み

目標値(入館者数見込み 30,000人)

健康をテーマに里山を歩くりピーターに着目

自主事業の取組み

地域課題に即した自主事業計画の立案

地域課題の理解と対策①参加しやすい環境づくり

②楽しく活動に参加してもらえる工夫③地域と連携して介護予防、認知症予防

事業計画の具体性・実現性

3つの視点から事業計画を策定①現状を知る②市・区と目標を合わせる③区民の声に耳を傾ける

事業計画実現に向けた準備

要望や苦情への対応

市・区民の要望や苦情を聞き取る取組み①利用者アンケートの実施②お客様の声BOXの設置

意見・苦情への適切な対応のための取組み

①苦情・トラブルに関する職員間での情報共有②クレームゼロに向けた職員研修の実施

管理経費削減の具体的な取組み

効率的、効果的な職員配置(職員のマルチジョブ化)

施設特性にあわせた光熱水費削減の取組み

リサイクルの積極的な推進

物品等の持続的な活用

プロパティマネジメントによる建築物総合管理

組織の構成

地域密着型の運営(地元雇用)

区側と指定管理者との連絡体制

一人配置時の安全対策

人材育成の取組み

①公共事業従事者研修(関連法令・契約書等を基にした研修)②接客待遇研修(挨拶・言葉づかい・話の仕方)③利用者定着研修(接客などの品質確保・向上)④救急救命法研修(AED操作研修)

安全確保・災害時の対応

利用者及び近隣住民の安全確保について①安全確保のための日常点検の実施

②緊急時対応マニュアルの周知徹底

消防用設備の維持管理

災害発生時に迅速に対応できる体制

AEDの新規設置

その他、緊急時の対応①本社等によるバックアップ体制

周辺施設・地域との連携

ネットワークの構築(地域との良好な関係づくり)

地域に開かれたイベントの開催を促進

「花の湯館」との連携

見守りでつなぐ地域の力

業務実施体制表

